

	課題分析	授業改善策	改善状況
国語	<ul style="list-style-type: none"> ・WAT結果より聞き取り、漢字の読み書きにおいて特に達成率が低い。 ・読書習慣がないこと、基本的な文法事項が身につけていないことが課題である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・週に1回の漢字小テスト、学期1回以上ビブリオバトル、スピーチ、討論を行い、学力定着を図る。作文を單元ごとに書かせ個別に指導し、力をつける。 	
社会	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎学力の定着を図る。 ・課題に対して思考・判断したことを説明する力を付ける。 ・課題を見付け、主体的に解決する力が不十分である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートを活用し、丁寧な説明をする。 ・單元ごとに小テストの実施し、振りかえりを丁寧に行う。 ・動画等を活用する。 	
数学	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎学力の定着を図る。 ・実生活における数学的思考力の育成を目指す。 	<p>基礎計算を繰り返し行うことで基礎学力の定着を図る。実生活のどのような場面で数学を使えるかを提示し、考え、議論できるように授業展開をしていく。</p>	
理科	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎学力の定着を図り、知識の活用と科学的思考・表現および観察・実験技能の向上を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートや小テスト実施を使用し、分かりやすい解説を行う。 ・実験時、細やかな観察や考察時間を確保する。 ・既習の知識を復習や考察時に活用させる。 ・実験での安全対策を徹底し、明確な指示および個別指導を充実させる。 	
音楽	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な知識・技能の習得や、表現技能の向上、主体的に鑑賞する力が不十分である。 ・授業規律を向上させる。 ・主体的に鑑賞する力が課題である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業内評価と励ましなどの声かけを行う。 <p>取り組みやすいワークシートの作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒同士による教え合いや、評価を工夫する。 ・曲の分析や批評のためのワークシートを作成する。 	
美術	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に取り組む生徒が多いが、進んでいる生徒と遅れている生徒の差が開いている。また、完成度を高める前に完成とみなし、提出してしまう生徒もいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・制作過程で次にすべきことを明確にして、机間指導で具体的なアドバイスを個別に行う。 	
保健体育	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な運動技能の習得や、戦術を練るなど、深い学びを目指す。 <p>② 自己分析 チーム分析力の向上 ②課題解決のための手立て</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・單元別評価の工夫として、ワークシートを充実させる。 ・ICT機器を活用し、自己分析力の向上を目指す。 	
技術家庭	<ul style="list-style-type: none"> ・学習内容の定着を目指す。 ・生徒一人一人の技能面の向上が課題である。 ・支援が必要な生徒への配慮を充実させる。 	<p>(技術)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業内容の確認や学習の振り返りに、タブレットPCやICT機器を活用し、学習内容の定着をおこなう。机間指導をおこない支援の必要な生徒への個に応じた配慮をおこなう。 <p>(家庭)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークノートを活用し学習内容を確認し、家庭生活の自立に向けて技能を向上させる。 	
外国語	<ul style="list-style-type: none"> ・「知識・技能」の達成率が50%未満の生徒が多い。 ・「話すこと(やり取り)」を苦手とする生徒が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・語彙、文法事項ともに増えたので、復習や小テストをまめに行い、定着を図る。 ・少人数授業を生かしてALTとのやり取りをする時間を増やす。 	